

平成30年度 後期選抜の選抜・評価方法

学校番号 46

千葉県立鎌ヶ谷西高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	受検者5名・評価者3名の集団面接 検査時間：1グループ15分

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。
イ 個々の教科の得点	0点の教科がある場合は、審議の対象とする。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	算式1で求めた数値で評価する。
イ 出欠の記録	総合的に判定する際の参考とする。
ウ 行動の記録	総合的に判定する際の参考とする。 ○が一つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	特に積極的に取り組んだと認められる活動、成績、各種検定、取得資格については、総合的に判定する際の参考とする。
オ 総合所見	総合的に判定する際の参考とする。 記載内容に問題があると判断する場合は、審議の対象とする。

(3) 面接

3名の評価者が、次の2つの評価項目について、各評価基準に基づき、A（優れている）・B（標準的である）・C（標準に達していない）・D（問題がある）の4段階で評価する。評価Dの場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 中学校生活	中学校生活に意欲的に取り組んでいる。
イ 意欲・態度	明確な志望動機、入学後の目標がある。 面接の基本的な作法ができている。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

平成30年度千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項に従い判定する。

(2) その他

ア 自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいしない。
イ 入学許可候補者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による候補者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。

4 その他

過年度卒業者については、検査終了後、別途個人面談を行う。